

誰もが自分らしく暮らせるまちに

～ 災害時におけるLGBT支援 ～

『ダイバーシティ』という言葉を知っていますか？

誰もが個性や能力を活かし、自分らしく暮らせる社会を実現するためには、個人が価値観や視野を広げ、様々な違いを認め合うことが大切です。

人の数だけ多様な考え方があり、「性のあり方」があります。性のあり方は人権であるとともに、人の健康・いのちに関わる問題です。

近年、社会的に関心は高まりつつあるものの、まだまだ周囲の理解不足により困難を抱えて生活をしている人たちがいます。

今回は「災害支援」という視点から、多様性について考えてみましょう。

日 時 令和2年2月12日（水）18時30分～20時00分

場 所 議員控室（館山市役所2号館2階）

内 容 ① 講話「誰もが自分らしく暮らせるまちに」（仮題）

講 師 亀田ファミリークリニック館山 家庭医 坂井雄貴先生

（略歴）館山市コーラル会議委員として男女共同参画社会の推進にご協力いただいています。令和元年度は、コーラル会議委員向けに、多様な性のあり方についてご講演いただきました。

② 参加者によるディスカッション

対 象 館山市職員等

参加費 無料

申込み 企画課までご連絡ください。

政策係 TEL 0470（22）3147 内線516

多様性を認め合える
「選ばれるまち」に！



〈主催 企画課〉